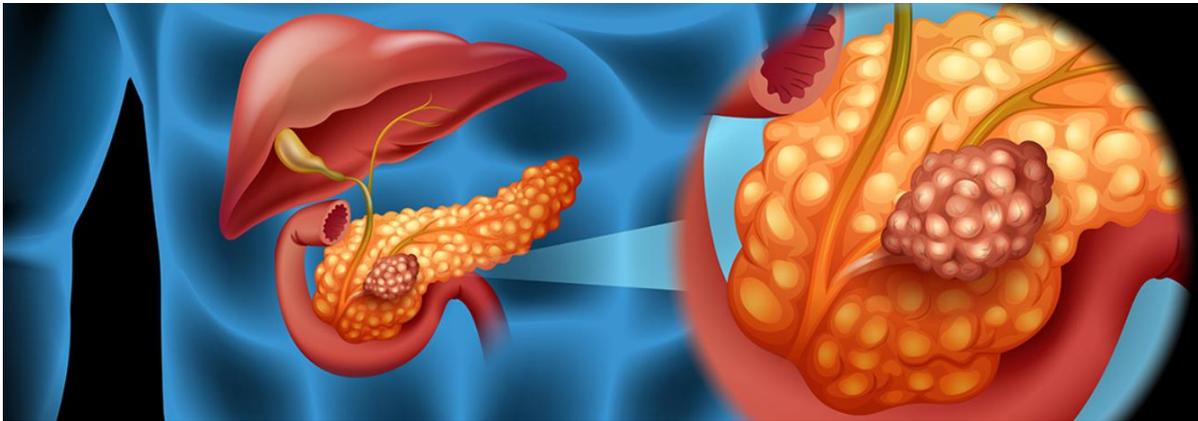


# 膵臓がんの新たな腫瘍マーカー

異なる腫瘍マーカーである CA-19-9 と sTRA を併用すると、膵臓がんの検出率が向上し、高リスク患者の早期発見に有用なことが、米国の研究チームより報告され、「Clinical Cancer Research」誌に掲載されました。



研究チームは、CA-19-9とは異なる膵臓がん細胞の一群から分泌される「sTRA」と呼ばれる糖鎖抗原に着目した結果、CA-19-9を産生、分泌しない腫瘍細胞からsTRAが産生されることが確認されました。また、CA-19-9とsTRAの腫瘍マーカーを併用すると、膵臓がんの検出率は70%で、偽陽性率は5%未満でありました。



今後、有効性を確認する作業が必要となります。